

※資料を持ち帰っていないので、覚えている範囲でのご報告です。

○ルール

- ・走らない。
- ・個々が離ればなれに行動しない。
- ・ゴミ集積所のゴミを持って来ない。
- ・分別をする。(荒川区の分別に従う。)・・・8枚くらいの手付きビニール袋を事前配布。
 - ・燃えるゴミ
 - ・燃えないゴミ
 - ・吸い殻 ※高得点!
 - ・ペットボトル
 - ・ペットボトルのキャップ ※高得点!
 - ・空き缶・びん

○ルールは、他にも数件あったような気もするが、危険防止のためのものがほとんどで、審判は、イエローカードを持って行動し、1回目は提示、2回目は原点とする。

○ゴミ拾いの範囲は、荒川遊園の外まで広範囲。北区の一部まで入っていた。今回の声かけが一番近かった中学校が北区だったので、荒川区でのラインが引きにくかったらしい。

○制限時間1時間のうちに、戻らなくてはいけないので、地図を見ながら、リーダーを中心にコースを選び、回った。

○夢中になると、下を向いた状態になり、自転車や車の往来に気づかず危険。審判、大人の声かけが必要。

○私の担当班は、夫婦と小学4～5年生男子3名(息子と友人2名)だったので、パパを中心に回ることが出来た。スタート後は、ゴミをお宝と言い、高得点の吸い殻を中心に拾った。

○途中、近所の方などにあっただが、感謝の言葉をかけられた。コインパーキングでは、管理が悪いとコンコンと説かれ、更に感謝された。

○住宅建設工事現場では、休憩中の作業者が、車の中の空き缶や買ったばかりのペットボトルのキャップをくれた。

○戻ってきてからは、参加賞で始めに配られたペットボトル(協賛のダイードリンコからのスポーツドリンク)をみんなで一気飲みしてお宝に換えてから、ゴールした。

○結果、入賞できなかったが、達成感があった。残念だったね〜とひとしきりグループで盛り上がった。子どもたちは、帰路、道端のゴミが気になって仕方がない状態になっていると思う。

参加して・・・

視野を広めてみようかな…と、一緒に参加してくれた体指の方（彼女はエライ！）は、とっても楽しかったし、誘ってくれてありがとう！と言っていた。葛飾区のクリーン作戦もこのようにやったら、楽しいのに・・・と、次に生かす機会を考えているようだった。

私も南綾瀬地区委員会主催のウォークラリー大会は、これにしたらいいのに・・・と、回りながら思いました。

* * * * *

○こやので導入するとしたら・・・。

やってみたい！と手を挙げれば、（社）東京スポーツリンクが、企画段階から手伝ってくれるみたいなので、こやの前向きに考えてみてはどうでしょうか。

その時には、今回参加してくれた体指の方も、スポーツ GOMI 拾い経験者として力になってくれることでしょう。

以上、ご報告でした。